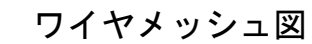


(風荷重は昭和57年改正の建築基準法・同施行令に基づく風圧力 GL+0m に依る)



() 内は芯径を示す。

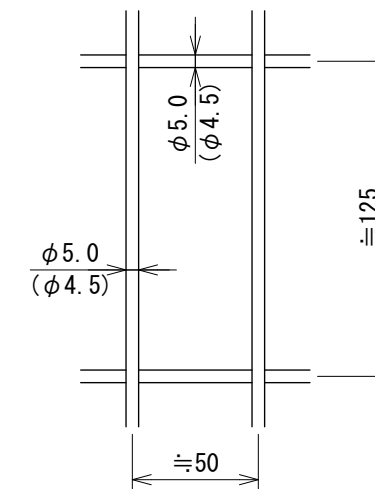


Figure 1 is a technical drawing of a sliding door mechanism. It shows two large circles representing the rollers, labeled "扉枠" (Door Frame) and "門柱" (Door Post). A smaller circle below them represents the guide wheel. A dashed line indicates the "開き方向" (Opening Direction). Dimensions are given: 34 and 41 for the horizontal spacing between the rollers, and 53 for the vertical height from the base to the center of the rollers.

風 荷 重・・・昭和57年改正の建築基準法・同施行令に基づく風圧力に依る。
雪 荷 重・・・積雪深さ1.4m以下(雪密度0.3t/m³)
荷重は沈降圧のみとする。
尚、風荷重と雪荷重の組合わせは行わない。
基礎条件・・・長期許容地耐力 98kN/m²(10t/m²)
凍土深さ30cmとする。

1. 外装について ・ 門 柱、枠 体 ジョイント 押 え 金 具 ワイヤメッシュ ・ バ ン ド ・ ボルト、ナット ・ 戸当り付両面回転錠 スペーサー	・ ・ ・ 亜鉛・アルミ・マグネシウム合金めっきの 上高耐候性樹脂粉体塗装
	・ ・ ・ 熔融亜鉛めっきの上高耐候性樹脂粉体塗装
	・ ・ ・ 熔融亜鉛めっきの上防錆着色処理
	・ ・ ・ 熔融亜鉛めっきのみ

2. 本図門扉は片側180°開きとする。

- ・施錠門柱の扉開き側に障害物（兼用フェンス、壁など）を有する場合には、両面回転施錠の戸当りが障害物と干渉するため、開き方向の変更が必要である。